

## 第 6 期 小金井市地域自立支援協議会生活部会報告

協議テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 防災パンフ最終原稿印刷校正の確認</li> <li>* 第 6 期の活動の反省と第 7 期への引継ぎ事項検討</li> <li>* 報告：自立支援協議会第 6 期活動報告（案）、次年度市民公募など</li> </ul>
開催日時等	2020 年（令和 2 年）3 月 19 日（木） 17 時～18 時 15 分 前原前提集会所 1 階 A 会議室（今期最終会議）
部会名・記録 担当委員名	部会名：生活支援部会 記録担当：加藤了教
<p><b>【協議概要】</b></p> <p>新型コロナウイルスの影響で部会だけを開催、合同部会は部会長のみで行う。このため合同部会の資料が部会に配布された。</p> <p><b>* 防災パンフ最終原稿印刷校正の確認</b></p> <p>ほぼ完成しているが、イラスト画面の印刷など正式なものにする。 パンフの活用：当事者や家族に知ってもらうことなど（1,500 部印刷予定）</p> <p><b>* 第 6 期の活動の反省と第 7 期への引継ぎ事項検討</b></p> <p>生活部会はアンケート調査結果を行い、その結果をもとに第 6 期の活動の反省の意見交換を行った。</p> <p><b>反省点：</b>「課題・議題が多かった」合同部会と生活部会の日時が重なっていたこともあり会議検討時間が不足していることもあった。逐条解説や防災パンフの検討に時間を要し、他のテーマ（移動支援や放課後デイ）などの深堀ができなかった。</p> <p><b>成果として、</b>差別解消条例・逐条解説・パンフ及び障害者向けの防災パンフが完成など。</p> <p><b>【課題解決に向けて】</b></p> <p>課題によっては部会と合同会議の同時開催を避けるなどの検討が必要ではないか。 <input type="checkbox"/> 障害当事者の参加でより課題の解決が進むのではないか（当事者部会の設置やテーマにより当事者の参加など）。</p> <p><b>【第 7 期への引継ぐ課題】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 障害福祉計画及び第 5 期障害福祉計画の評価と次期計画の策定</li> <li>② 学童クラブや移動支援、生活介護の現状把握と課題</li> <li>③ 差別解消条例の市民への浸透と課題検討</li> <li>④ 防災対策関連での継続検討課題 災害時、自宅で避難生活をしている家庭への支援のあり方など</li> </ol>	